

第41回全日本少年サッカー大会 奈良県大会 兼 第47回奈良県少年サッカー大会

《 開催要項 》

- 1 趣 旨 A 日本の将来を担う少年たちの健全な心身の育成、発展を目指し、サッカーを通じて心身を鍛え、フェアプレーの精神を培い、正しく力強く生きる人間を目指す。
B 少年たちにサッカーをする機会を多く与えて、各チームのリーダーを育成することを目指す。
- 2 主 催 (公財)日本サッカー協会／(公財)日本体育協会日本スポーツ少年団／読売新聞社
(一社)奈良県サッカー協会／奈良県スポーツ少年団
- 3 主 管 (一社)奈良県サッカー協会第4種委員会
- 4 後 援 日本テレビ放送網／報知新聞社／奈良県／奈良県教育委員会／奈良テレビ放送
- 5 特別協賛 YKK／花王
- 6 協 賛 日本マクドナルド／日清製粉グループ／日清オイリオグループ／ゼビオ／
サントリー食品インターナショナル
- 7 開催協力 モルテン
- 8 日 程
1回戦. 2回戦 11月 4日(土) 五條上野G・HOS生駒北スポーツセンター
御所市民運動公園G・フットボールセンター、新庄健民
3回戦. 4回戦 11月 5日(日) 五條上野G・HOS生駒北スポーツセンター
準々決勝. 準決勝 11月 11日(土) 五條上野G ※予備日 12日(日)
決 勝 11月 18日(土) 県立橿原陸上競技場 午前10時00分
- 9 抽 選 会 10月 9日(月／祝) 午後7時 いかるがホール
- 10 大会規定 ① (一社)奈良県サッカー協会第4種委員会内規に基づく。
② 全日本少年サッカー大会規定にも準ずる。
③ 8人制で行い、審判は4人制(主審・副審・予備審)とする。
④ 選手の交代はエントリー内で自由な交代とする。
⑤ 「2017年度 NFAサッカーリーグ U-12」後期リーグの成績を反映させる。
1部上位リーグの上位8チームはベスト32ヘシードする。
⑥ トーナメント戦で試合時間は20分-5分-20分で行い、同点の場合はPK戦とする。但し、準決勝以上は延長戦(5分-5分)を行う。
⑦ 試合球はモルテン4号球(第41回全日本少年サッカー大会公式試合球ヴァンタッジオ)を使用する。
⑧ ゴールキーパーは登録しているパンツ・ストッキングの他、自チームのフィールドプレイヤーで登録している同色のパンツ・ストッキングの着用を認める。
⑨ フィールドプレイヤーがゴールキーパーをする場合、選手固有の背番号のゴールキーパーシャツ(登録しているシャツ)を着用しなければならない。但し、パンツ・ス

トッキングはフィールドプレーヤー登録で可とする。

⑩ ゴールキーパー登録選手がケガ及び病気等で出場できない場合、ゴールキーパーをするフィールドプレーヤーは出場できないゴールキーパー登録選手のユニフォーム着用を認める。

- 11 参加資格
- ① 保護者の承認した3年生以上の小学生で編成しているチーム。
 - ② スポーツ傷害保険に加入しているチーム。
 - ③ 常時指導できる20歳以上の監督が付き添ったチーム。(ベンチ入り3名迄)
 - ④ チーム編成は協会登録を済ませた選手のうち、16名以内でエントリーすること。
 - ⑤ 大会に派遣できる審判員(4級以上)が2名以上いるチーム。
 - ⑥ 9月29日(金)迄に協会登録を行うこと。
 - ⑦ 決められた時間に運営委員(成人)として、1名本部に派遣することができるチーム。
但し、自チームの試合中を除く。
 - ⑧ 「2017年度 NFAサッカーリーグ U-12」に前後期を通じて出場したチーム。
 - ⑨ 上記①～⑧の条件を満たしていれば、複数チームの出場を認める。
 - ⑩ 「2017年度 NFAサッカーリーグ U-12」後期に他チームで出場していた
移籍選手の登録は認めない。

12 参加費 6,000円(抽選会時に徴収)

13 申込方法 各ブロックでの参加チーム確認は9月22日(金)までとする。
抽選会時にエントリー表(3部)を提出する。

14 その他 大会期間中におきた事故については、応急処置のほかは責任をとらない。

15 備考 第41回全日本少年サッカー大会決勝大会

開催日 12月26日(火)～29日(金) 会場 鹿児島県鴨池陸上競技場 他

決勝大会への参加チーム及び参加選手は、本大会で優勝したチーム・選手とする。
当該チームの本大会への登録選手数が16名に満たない場合は、加盟登録チーム内の選手から補充することができる。